



Multi LABELIST® シリーズ

〈パッケージソフトウェア〉

レイアウト作成・発行ソフトウェア
Multi LABELIST V4

発行ソフトウェア
Multi LABELIST V4 lite

フォルダ監視型自動発行ソフトウェア
まるち監視くん

〈開発支援ツール〉

Windowsアプリケーション開発用ActiveXコントロール
Multi LABELIST OCX

Webアプリケーション開発用ActiveXコントロール
Web Engine

アプリケーション開発支援パッケージ
Web Engine Professional

Multi LABELIST シリーズ 仕様一覧							
	対応OS		CPU	必要メモリ	ハードディスク	画面解像度	
Multi LABELIST V4 Multi LABELIST V4 lite	<32bitOS> Windows 8.1 日本語版 Windows 8 日本語版 Windows 7 日本語版 Windows Server 2008 日本語版 Windows Vista 日本語版 Windows Server 2003 日本語版 Windows XP 日本語版/英語版		<64bitOS> ※3 Windows 8.1 日本語版 Windows 8 日本語版 Windows 7 日本語版 Windows Server 2012 R2 日本語版 Windows Server 2012 日本語版 Windows Server 2008 R2 日本語版 Windows Server 2008 日本語版	Pentiumおよび互換CPU 400MHz以上を推奨	256MB以上(512MB以上推奨)	100MB以上の空き容量	800×600ドット以上
	<32bitOS> Windows 8.1 日本語版 Windows 8 日本語版 Windows 7 日本語版 Windows Server 2008 日本語版 Windows Vista 日本語版 Windows Server 2003 日本語版 Windows XP 日本語版/英語版		<64bitOS> ※4 Windows 8.1 日本語版 Windows 8 日本語版 Windows 7 日本語版 Windows Server 2012 R2 日本語版 Windows Server 2012 日本語版 Windows Server 2008 R2 日本語版 Windows Server 2008 日本語版	Visual Basic 2010 Visual Basic 2008 Visual Basic 2005	直接制御(シリアル、LAN、無線LAN)、プリンタドライバ制御(シリアル、パラレル、LAN、無線LAN、USB)		
Web Engine Professional	対応OS (サーバー)			対応Webサーバー			
	<32bitOS> Windows 8 日本語版、Windows 7 日本語版、Windows Server 2008 日本語版、Windows XP 日本語版 <64bitOS> Windows Server 2008 R2 日本語版			Internet Information Service (IIS) 5.1以上			
Web Engine Professional	対応OS (サーバー)	対応Webサーバー	対応OS (クライアント)		対応ブラウザ		
	Windows、UNIX Linux など	IIS、Apache など	<32bitOS> Windows 8.1 日本語版 Windows 8 日本語版 Windows 7 日本語版 Windows Server 2008 日本語版 Windows Vista 日本語版 Windows Server 2003 日本語版 Windows XP 日本語版/英語版	<64bitOS> ※5 Windows 8.1 日本語版 Windows 8 日本語版 Windows 7 日本語版 Windows Server 2012 R2 日本語版 Windows Server 2012 日本語版 Windows Server 2008 R2 日本語版 Windows Server 2008 日本語版	Internet Explorer 6.0以上 VBScript, JavaScript対応		

※1 電子キー使用のため利用可能なUSBポートが必要です。 ※2 その他Active Xコントロールをサポートする開発言語の稼働確認については営業員にお問い合わせください。
 ※3 64bit版OS上では WOW64 (Windows On Windows 64) で動作します。 ※Windows 8.1 および Windows 8 ではデスクトップアプリケーションとして動作します。
 ※4 64bit版OS上で動作させるには、アプリケーションを32bit版アプリケーションとして開発してください。 ※5 64bit版OS上で動作させるには、32bit版Internet Explorerをご利用ください。

Multi LABELIST シリーズ 対応プリンタ	
機種名	スキャントロニクス SATOC バートロニクス レスプリ エヴィ ラパン プチラパン タファーム
	SG400R-exシリーズ、BF400Rシリーズ、M-48Proシリーズ、MT400eシリーズ、SG400Rシリーズ、SR400シリーズ、MR400eシリーズ、SG600Rシリーズ、MR600eシリーズ、SG112T/R、MT/MR110w、HA200Rシリーズ、GN412T ST300Rシリーズ、TR400eシリーズ RT308R、CF408T T/R400vシリーズ、T/R400シリーズ EV200Rシリーズ PT400eシリーズ PT208e/m/j LR4000SR-Tシリーズ

Multi LABELIST シリーズ 対応シンボル種	
バーコード	JAN/EAN、UPC-A/UPC-E、GS1-128 (UCC/EAN128)、CODABAR (NW-7)、CODE128、CODE39、CODE93、ITF、GS1 DataBar (RSS)、インダストリアル2of5、マトリックス2of5
2次元コード	QRコード、マイクロQR、PDF417、MAXIコード、データマトリックス (ECC200)
合成シンボル	GS1 DataBar Expanded Composite、GS1 DataBar Limited Composite、GS1 DataBar Composite、GS1 DataBar Stacked Composite、GS1 DataBar Stacked Omnidirectional Composite、GS1 DataBar Truncated Composite、GS1 DataBar Expanded Stacked Composite、GS1-128 Composite、UPC-A Composite、UPC-E Composite、EAN-13 Composite、EAN-8 Composite ※GS1 DataBar はRSSのことです。

〈評価版について〉

● Multi LABELIST V4のプログラムは → http://www.sato.co.jp/download/software/multi_labelist/multi-labelist-v4.html
 右記よりダウンロード可能です。

※テストモードのメッセージが表示されますが、評価版としてご利用頂けます。



世界中…いつでも、どこでもラベル発行。
Web/RFID/Global対応

株式会社サトー お問い合わせ先 フリーダイヤル ☎0120-090310
 www.sato.co.jp 受付時間：月～金 9:00～17:45 ※土・日・祝日、年末年始・夏季休暇を除く
 〒153-0064 東京都目黒区下目黒1丁目7番1号 ナレッジプラザ

全国の営業所一覧はこちらへアクセスしてください



- このカタログの記載内容は2014年7月現在のものです。
- 製品改良のため誤りなく仕様を変更することがありますのでご了承ください。
- いかなる形式でも本誌の一部または全部の複製および無断転載をお断り致します。
- Windows、Excel、Access、Visual Basicは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- SAP R/3は、ドイツおよびその他の国におけるSAP Aktiengesellschaftの商標または登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他記載されている会社名、ソフトウェア名、製品名などは各社の商標または登録商標です。
- レスプリ、スキャントロニクス、バートロニクス、SATOC、Lapin、タファーム、Multi LABELIST、まるち監視くん、エヴィはサトーホールディングス(株)の登録商標です。



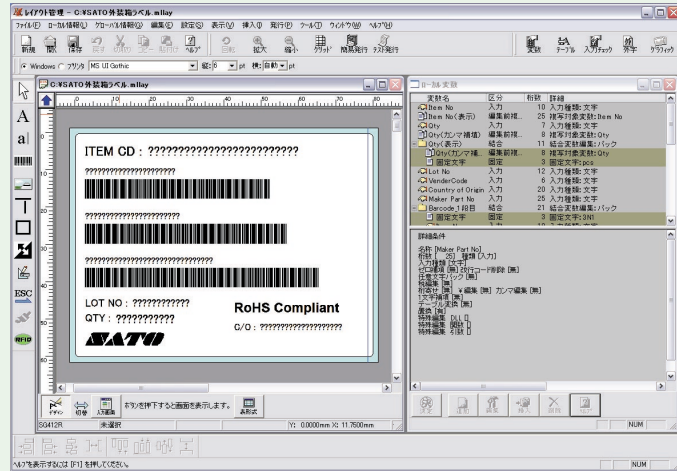
レイアウト作成・発行ソフトウェア

Multi LABELIST V4

様々なラベル・タグのレイアウト作成から発行にいたるまで、全ての流れの効率化を実現します。

ラベル・タグレイアウト作成機能の充実

【レイアウト作成画面例】



文字、バーコード、グラフィック、罫線など用途に応じた様々なパーツを使用し、容易にレイアウト作成が可能です。またウィザード機能や状況に応じたヘルプ表示が、お客様のレイアウト作成を強力にサポートします。

特長

- **ラベルプリンタの機能を活用する多彩な発行オプション設定**
多面取りラベルデザインや自在なカットコントロールなどラベルプリンタを制御する事でラベルプリンタの性能をフル活用します。
- **プリンタ内蔵バーコードを印字可能**
プリンタの解像度に合わせてバーコードを印字するので、精度の高いバーコードの印字が可能です。
- **旧Multi LABELISTシリーズの資産も活用可能**
以前のMulti LABELIST製品で作成したレイアウト等の資産を、専用のコンバート機能によりV4用のレイアウトに変換して使用することができます。 ※ご使用頂いているソフトのバージョンやOSの違いにより、印字結果が必ずしも同一とならない場合があります。
- **発行データの取り込みに対応**
テキストファイルやCSVファイルの他、ODBCドライバ経由で直接データベースとの接続も可能です。 ※直接データベースと接続する場合、ODBCドライバの仕様により取り込めない場合があります。
- **多彩なインターフェースに対応**
LAN、USB、IEEE1284、RS-232Cはもちろんのこと、無線LAN (IEEE802.11b) にも対応。発行環境はお客様次第です。 ※プリンタ機種によっては一部保有していないインターフェースもあります。
- **発行履歴データの活用**
発行履歴データをテキストファイルに出力し、他のアプリケーションや業務にご活用いただけます。
- **海外での発行環境構築を支援**
海外モデルのプリンタにも対応します。画面やメッセージの英語化が可能です。 (対応機種につきましては弊社営業にお問い合わせください) ※英語版は日本語版の主要機能のみを英語化したものです。

発行画面作成も思いのまま

【発行画面作成画面例】



レイアウト作成のみならず、発行画面も専用ソフトのように自由に設計できます。

Multi LABELIST V4を活用したさまざまな連携ツール

Windowsアプリケーションに組み込みたい

Windowsアプリケーション開発用ActiveXコントロール

Multi LABELIST OCX

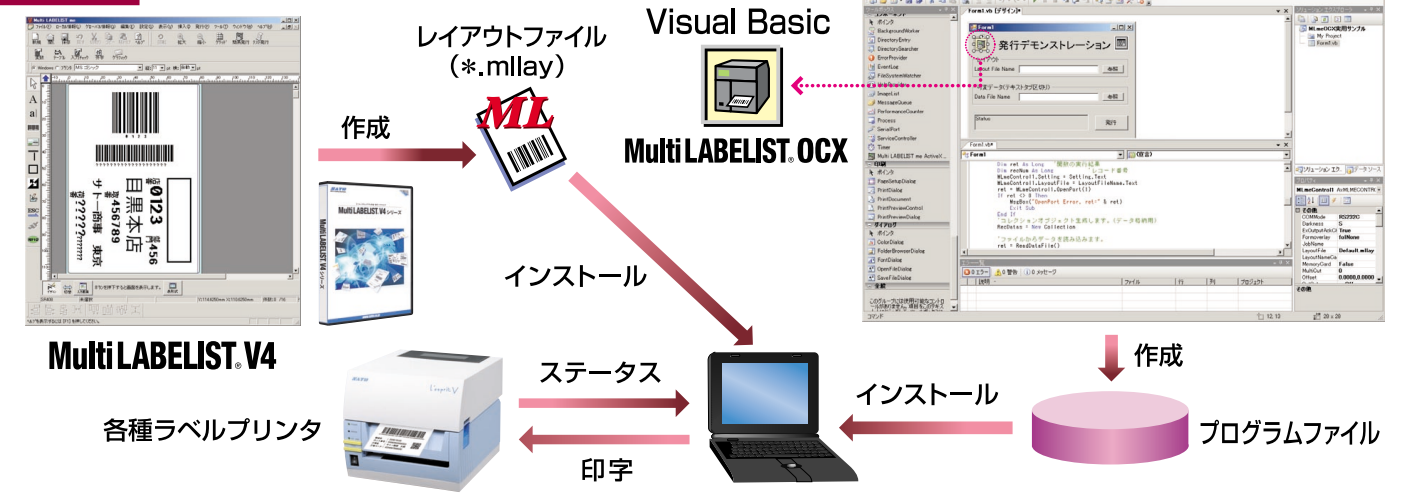
お客様の業務に合わせてカスタマイズ。自由度の高いラベル・タグ発行システムが構築できます。

特長

- Multi LABELIST V4のGUI機能を活用し、ラベルレイアウトの作成・変更が可能
- 各種インターフェースに対応し、接続インターフェースを問わないプログラミングが可能
- ラベル設計・プリンタ出力において、プリンタコマンドを意識したコーディングも必要なし
- ステータス監視機能を搭載し、開発したアプリケーションプログラムからプリンタの状態が取得可能
- Multi LABELIST OCXは、配布ライセンスフリー

仕組み

*レイアウトファイル作成にはMulti LABELIST V4が必要です。



Webシステムに組み込みたい/携帯端末からラベルを発行したい

アプリケーション開発支援パッケージ

Multi LABELIST Web Engine Professional

ネットワーク環境でWindowsや携帯端末(ハンディターミナル、PDA)からサーバーで一元管理したラベルデザインを活用してラベル発行を実現する、開発支援パッケージです。

特長

- サーバー上でレイアウトの一元管理が可能
- 様々な端末やアプリケーションの連携を実現
- 既存Webシステムへの組み込みも可能

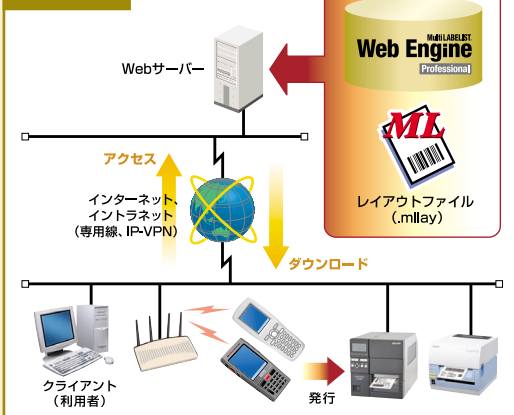


Webアプリケーション開発用ActiveXコントロール

Multi LABELIST Web Engine

Windows向けWebアプリケーションから直接ラベル発行を可能にする、開発支援ツール(Active Xコントロール)です。

仕組み



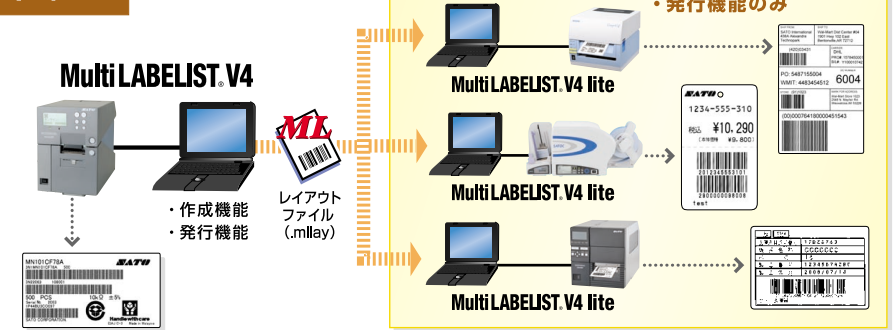
発行ソフトウェア

Multi LABELIST V4 lite

Multi LABELIST V4より発行機能のみを抽出した機能限定版のソフトウェアです。

Multi LABELIST V4で作成したレイアウトファイルを用いて発行を行う為、既にMulti LABELIST V4をご使用のお客様の発行環境拡張用です。

仕組み



上位システムと簡単に連携したい

フォルダ監視型自動発行ソフトウェア

まるち監視くん

上位アプリケーションから、特定のフォルダにCSVデータを入れるだけで、自動的にラベルを発行します。

特長

- ファイルを常時監視して自動的にラベルを発行
- 複数のプリンタへの振り分け発行も可能
- Multi LABELISTのレイアウトをそのまま利用可能
- 既存でCSV出力機能があれば利用可能

仕組み

